

TOTO

TEF71型・TEF71-1型  
TEF71A型  
TEF72型・TEF73型  
TEF81型・TEF81A型



## オートクリーンC (オールインワンタイプ・AC100Vタイプ)

商品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容に沿って正しく取り付けてください。取り付け後は、お客様にご使用方法を十分にご説明ください。





## 1-1 安全上の注意 (安全のために必ずお守りください。)



取り付け前に、この「安全上の注意」をよくお読みのうえ、正しく取り付けてください。



- この説明書では商品を安全に正しく取り付けいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。



表示	意味
 <b>警告</b>	この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 <b>注意</b>	この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、傷害または物的損害が発生する可能性があることを示しています。

- お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

	してはいけない「禁止」内容です。
	ふる、シャワーなどの「水場での使用禁止」内容です。
	分解しないでください。
	必ず実行していただく「強制」内容です。

警告	
	コードを乱暴に扱ったり、ガタついているコンセントを使わないでください。 火災の原因になります。
	水をかけないでください。 電気製品ですので、火災・感電の原因になります。
	直流電流や異電圧の電源での使用は避けてください。 火災の原因になります。
	浴室など湿気が多い場所には設置しないでください。 火災・感電の原因になります。

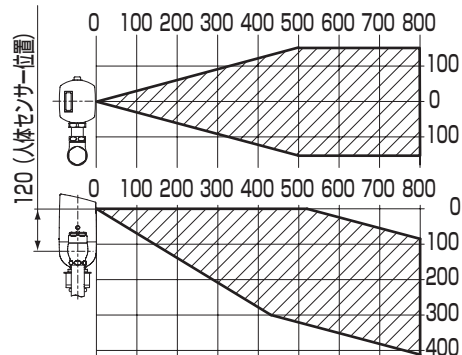
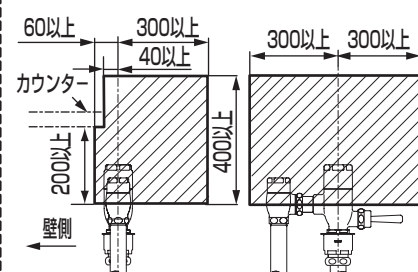
警告	
	この説明書に記載された項目以外は分解・改造はしないでください。 故障・感電の原因になります。
	電源プラグをコンセントに差し込むときは根元までしっかり差し込んでください。 火災の原因になります。

注意	
	強い力や衝撃を与えないでください。 故障・水漏れの原因になります。
	凍結のおそれのある場所には設置しないでください。 故障・事故の原因になります。
	本体の通水路には抵抗となるような部材(オリフィスなど)をつけないでください。 洗浄性能への悪影響や水漏れのおそれがあります。
	取付接続部に腐食・ひび割れ・水漏れなどのないことを十分お確かめのうえ、お取り付けください。 故障・水漏れの原因になります。

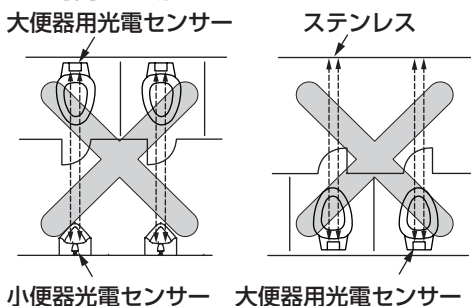
## 1. 取付条件の確認

- オートクリーンC (AC100Vタイプ) は、既設取り替えタイプとリモデルタイプを品揃えしております。

下図A～Eの場合は取り付けできませんので、事前にご確認ください。

A. 下記感知領域内に障害物がある場合  
(ドアスイッチタイプは除く)C. 既設フラッシュバルブ付近に手すり  
などがある場合  
(斜線は必要空間寸法)

※カウンターが飛び出したりしている場合はご注意ください。

B. 光電センサー正面の壁がステンレスなど  
反射しやすい場合や、光電センサー同士  
が対向する場合D. トイレアームレスト、簡易昇降便座  
人体センサー取付位置の関係上、誤  
感知しますので、使用できません。  
ただし、ドアスイッチタイプは人体  
センサーの代わりにドアスイッチで  
使用者の有無を判断しますので、セ  
ット可能です。

## E. ドアスイッチの取り付け

ドアスイッチタイプは、通常扉が開状態状態で、使用時に扉を閉めるトイレブース以外では取り付けできません。

- リモデルタイプをお取り付けの場合は下記にご確認ください。

- ・水道工事と電気工事は、十分工程を打ち合わせのうえ、行ってください。
- ・コンセントの位置はコードが届く範囲内に設けてください。(コード長さは約1.3m)

- ・TEF71AB型を取り付ける場合は、大便器使用者を確実に感知できる位置に施工してください。このとき、オートクリーンC本体と対向する壁を感知しないように、光電センサーの感知距離調節を行ってください。調節方法は「**8** 切替スイッチの調節」を参照してください。

## 2. センサーについて

- 太陽光が入る場所では太陽光の影響で光電センサーが作動(感知)しない場合があります。
- 和風便器で前面の壁に紙巻き器が設置されている場合、トイレットペーパーを巻き取る時に手かざしセンサーが誤感知するおそれがありますので、可能であれば側面の壁に紙巻き器を移動することをおすすめします。
- 男性が立位で小用を足す大便器では、センサーの取付位置の関係より、使用者を感知することができません。(ドアスイッチタイプは除く)
- 幼児用便座、前丸便座をご使用の場合、使用后、または清掃後は便座を下げてください。(ドアスイッチタイプは除く)
- 施工の際にセンサー面を傷つけないよう十分ご注意ください。
- インバーターや赤外線を用いた他の機器により誤作動することがあります。

## 3. 洗浄について

- TEF71型・71-1型・71A型・72型・73型は水道水、TEF81型・81A型は水道水・井戸水・再生水・雑用水に使用できます。ただし、井戸水・再生水・雑用水は、使用できる水質範囲があります。詳しくは、下記アドレスのホームページを参照してください。

ホームページアドレス：<http://www.com-et.com/kiki/>

- INAX製便器にTEF71-1型を取り付ける場合は、小洗浄能力を保証できない場合がありますので、必ず大小洗浄機能を「大」に設定してお使いください。また、洗浄水量については工場出荷状態のままお使いいただくか、INAX社がカタログなどで推奨している大洗浄水量を参照して調節を行ってください。
- 給水圧力0.07~0.1MPa未満(流動時)の現場で、C480型、C426、C743PVS、C550RUにTEF71AB型をお取り付けの場合は、必ず大洗浄12L、小洗浄9Lに設定してください。

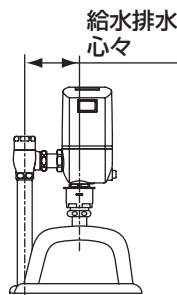
## 2-2

### 4.その他

#### ●給水排水心々

120mm以外は、下記品番の接続金具をご購入のうえ、施工の前にお取り替えください。(取替要領は「**11** 接続金具の交換」を参照してください)

	TOTO用			INAX製用
給水排水心々(mm)	100	111	156	156
品番	TH342	TH342-1	TH342-2	TH342-3



●TEF72型をウォシュレットPタイプに取り付ける場合は、別途TN54-10RXをご購入ください。

●施工の際に電源およびドアスイッチのコードが大便器内の水に入らないよう十分ご注意ください。

●梱包前に通水検査をしていますので、商品内に水が残っている可能性があります。商品には問題ありません。

## 3

### 仕様

品番	既設取り替えタイプ		リモデルタイプ
	TEF71型、TEF72型 TEF73型、TEF81型	TEF71-1型	TEF71A型 TEF81A型
取り付け可能なフラッシュバルブ (寒冷地タイプは除く) ※既設取り替えタイプの場合	TV150型 TV750型	INAX製 (CF-110M型、 CF-510U型)	—
洗浄水量 調節範囲	大洗浄	8~16L調節可能	8~16L調節可能
	小洗浄	6~10L調節可能	6~10L調節可能
設定水量 (工場出荷状態)	大洗浄：13L 小洗浄：10L	大洗浄：13L	大洗浄：13L 小洗浄：10L
給水圧力	最低必要水圧 (流動時)	0.07MPa以上 ※SK33(汚物流し)に取り付ける場合は0.1MPa以上	
	最高水圧	0.75MPa	
製品寸法 (mm)	110×220×92 (幅)(高さ)(奥行)	110×230.5×92 (幅)(高さ)(奥行)	110×220×92 (幅)(高さ)(奥行)
電源	AC100V 50/60Hz		
消費電力	常時：3W以下、バルブ作動時：5W以下		
電源コード長さ	約1.3m (※TEF73型は約3.1m)		
感知距離	人体センサー	800~500mmで4段階調節可能(白紙□300の場合) ※TEF73型はドアスイッチで人体センサーの代用をするため人体センサーの感知距離調節ができません。	
	手かざしセンサー	110mm(白紙□300の場合)	
機能	洗浄停止モード(TEF73型には洗浄停止モードはありません) 設備保護洗浄		
使用温度範囲	1~40℃		
使用水	水道水(TEF71型・71-1型・71A型・72型・73型) 水道水・井戸水・再生水・雑用水(注)(TEF81型・81A型)		

(注)井戸水・再生水・雑用水は、使用できる水質範囲があります。詳しくは、下記アドレスのホームページを参照してください。

ホームページアドレス：<http://www.com-et.com/kiki/>

# 4

## 部品の確認

次の部品があることを確認してください。

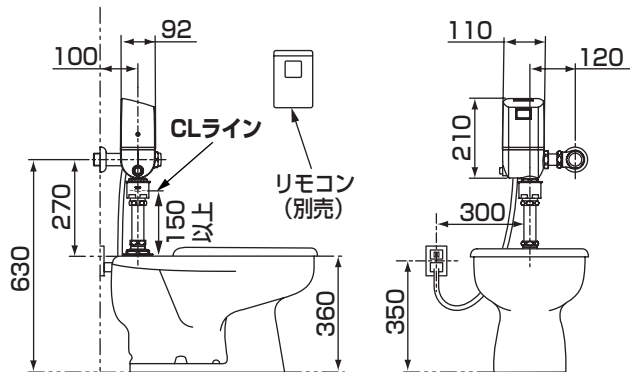
タイプ	既設取り替えタイプ			リモデルタイプ
	標準形	TOTO用 ウォシュレット分岐アダプター付き	ドアスイッチ付き	TOTO用 —
外観		<p>ウォシュレット分岐アダプター</p>	<p>ドアスイッチコード</p>	
同梱品	<p>施工注意札 + パッキン (1枚)</p> <p>洗浄停止用磁石 (1本) + パッキン (1枚)</p>	<p>施工注意札 + パッキン (1枚)</p> <p>洗浄停止用磁石 (1本) + パッキン (2枚)</p>	<p>ドアスイッチ + ねじ (4本)</p> <p>スペーサー + ねじ (2本)</p> <p>施工注意札 + パッキン (1枚)</p>	<p>止水栓用パッキン (1枚) ※オートクリーンC本体に取り付けてあります。</p> <p>洗浄停止用磁石 (1本)</p>
	共 通			

※品番によっては、図と現品の形状が一部異なります。

# 5 完成図

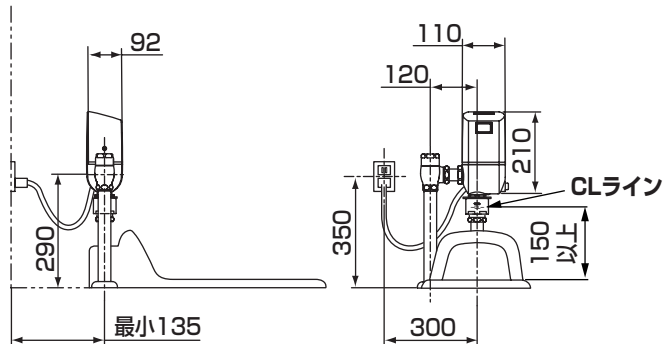
※品番によっては、図と現品の形状が一部異なります。

## C48+TEF71型の場合



※便ふたを外し、スペーサー(別売)を取り付けてください。(ドアスイッチタイプは除く)  
 ※リモコン(別売)の設置位置については、「10 リモコン(別売)について」を参照してください。

## C755VF+TEF71型の場合

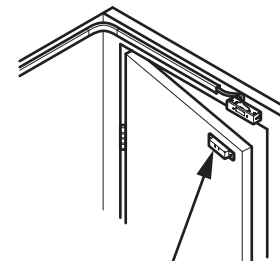


※バキュームブレイカ側面の「CL」ラインから便器のあふれ縁までは150mm以上を確保してください。  
 「CL」(Critical Installation Level)とは、バキュームブレイカの空気吸入シート面の位置を示す線です。

# 6-1 施工手順

- 7 オートクリーンC本体の取り付け (右給水の場合)
- 8 オートクリーンC本体の取り付け (左給水の場合)
- 9 洗浄水量調節について
- 13 上カバーの取り付け

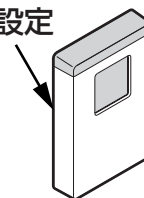
ドアスイッチタイプ



12 ドアスイッチの取り付け (ドアスイッチタイプの場合)

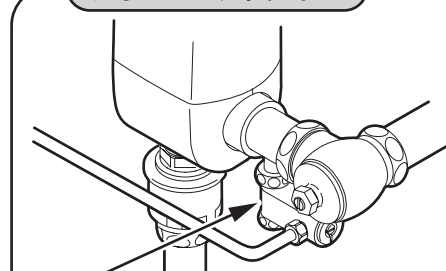
- 3 止水栓を閉める
- 5 既設フラッシュバルブ本体の取り外し
- 6 バキュームブレイカーの組み替え
- 11 水勢の調節

10 リモコンおよびその他の設定



※リモコンは別売品です。

ウォシュレットタイプ



- 2 分岐アダプターの取り付け (ウォシュレットタイプの場合)
- 4 連結管の取り外し (ウォシュレットタイプの場合)

14 プラグの差し込み



1 便ふたの取り外し (腰掛便器の場合)

## 1 便ふたの取り外し (腰掛便器の場合)

腰掛便器の場合、便ふたを外す。  
(ドアスイッチタイプは除く)

〈普通便座の場合〉

色番	色彩	対応スペーサー
なし	ホワイト	D59025
#N11	ペールホワイト	
#SC1	パステルアイボリー	
#SR2	パステルピンク	
#SM2	パステルブルー	D59025 t1
上記色番以外		

※その他の便器 (暖房便座、ウォシュレット便座) については、当社各支社、営業所にお問い合わせください。



〈他社便座の場合〉  
便ふたなしの便座にお取り替えください。

## 2 分岐アダプターの取り付け (ウォシュレットタイプの場合)

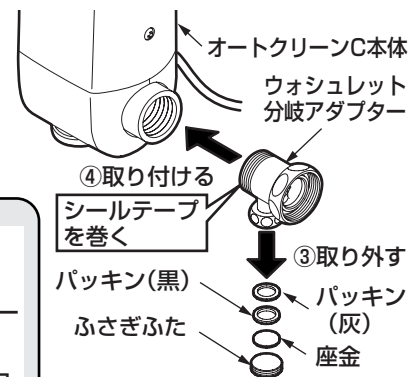
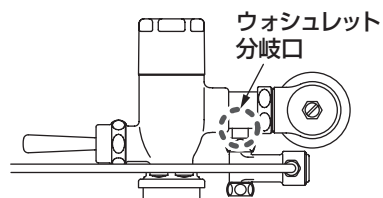
① 既設フラッシュバルブのウォシュレット分岐口の位置を確認する。

② 右給水の場合、上カバーを外して、取付板部の前後の向きを変える。

(「**6**」 - 「**7**」 オートクリーンC本体の取り付け (右給水の場合)」の①②③の手順を参照してください)

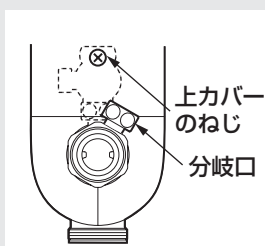
③ ウォシュレット分岐アダプターのふさぎふたを外し、パッキン2枚 (黒と灰) と座金を取り外す。

④ **既設フラッシュバルブの分岐口の位置と同じになるように、**オートクリーンC本体にシールテープを巻いたウォシュレット分岐アダプターを締め付ける。



### 注意

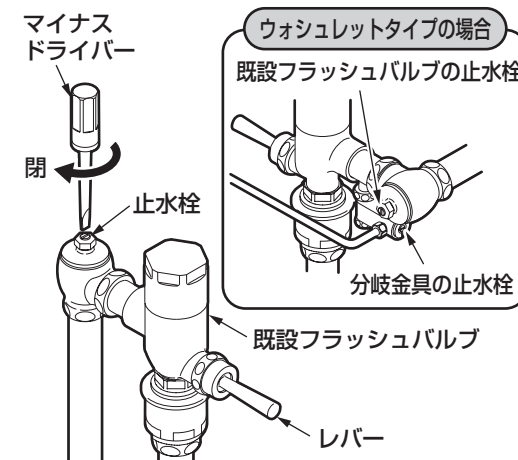
既設フラッシュバルブの分岐口が真上をむいていた場合は、オートクリーンCのメンテ時に上カバーのねじを取り外しにくくなるので、分岐口を前後いずれかの方向に少しよけてください。



## 3 止水栓を閉める

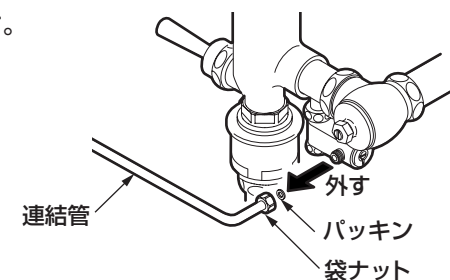
① 既設フラッシュバルブの止水栓をマイナスドライバーで図の方向に回して閉める。  
ウォシュレットタイプの場合は、分岐金具の止水栓も閉める。

② レバーを数回押して水が止まったことを確認する。



## 4 連結管の取り外し (ウォシュレットタイプの場合)

既設フラッシュバルブの連結管の袋ナットを外し、パッキン、連結管を取り外す。  
この時、残水をタオルなどで拭き取る。



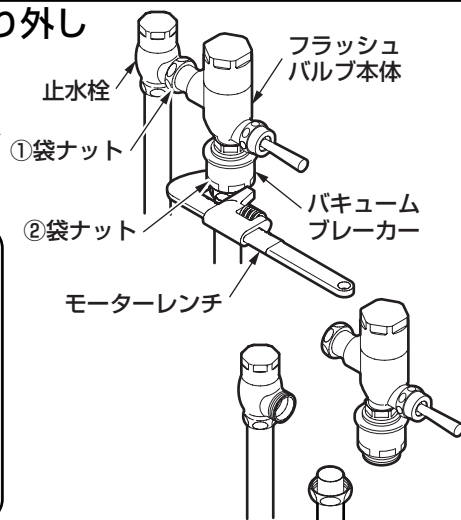
## 5 既設フラッシュバルブ本体の取り外し

① 止水栓側面の袋ナットをゆるめる。

② バキュームブレーカー側の袋ナットをゆるめ、バキュームブレーカーごとフラッシュバルブ本体を取り外す。

### 注意

- 共回りを防ぐため、バキュームブレーカーの袋ナットを外すときは、バキュームブレーカーをモーターレンチなどで押さえ取り外してください。
- 取り外し時に残水が出ますので、タオルなどで拭き取ってください。



## 6 バキュームブレーカーの組み替え

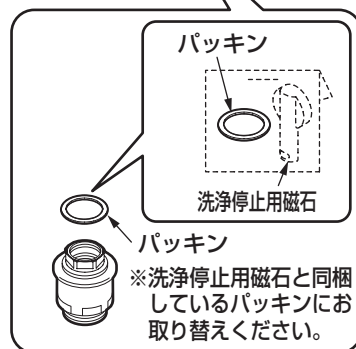
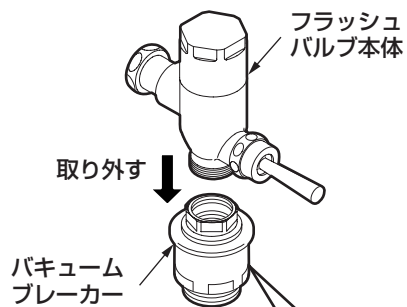
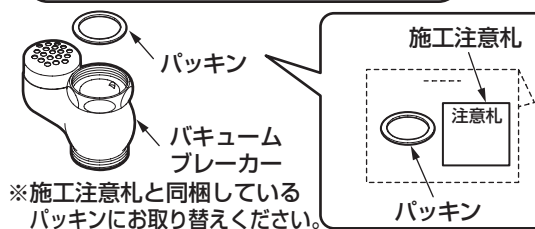
① モーターレンチでフラッシュバルブ本体からバキュームブレーカーを取り外し、バキュームブレーカーに取り付けてあったパッキンを下図の要領に従って取り替える。

### 注意

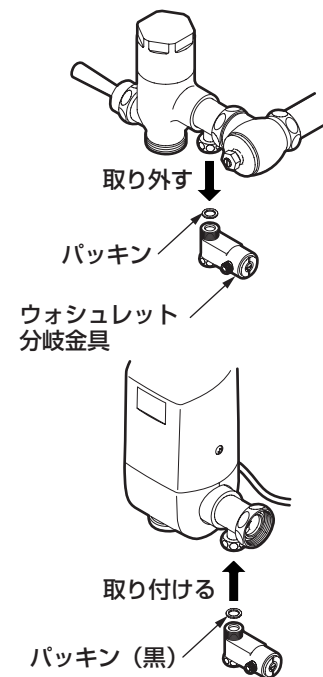
TOTO用の場合は、バキュームブレーカーの種類によって取り付けるパッキンが異なります。図に従って、お取り替えてください。

INAX製用の場合は、洗浄停止用磁石と同梱のパッキンとお取り替えてください。

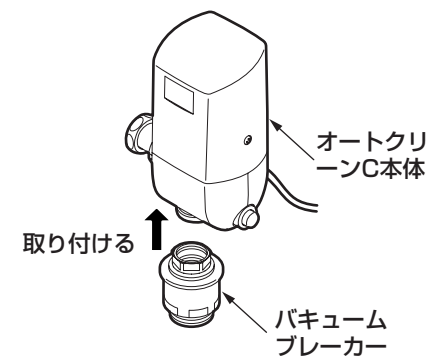
### 旧式のバキュームブレーカーの場合



② ウォシュレットタイプの場合は、ウォシュレット分岐金具とパッキンを取り外し、オートクリーンC本体に「6-2 分岐アダプターの取り付け (ウォシュレットタイプの場合)」の③で外したパッキン (黒) とウォシュレット分岐金具を取り付ける。

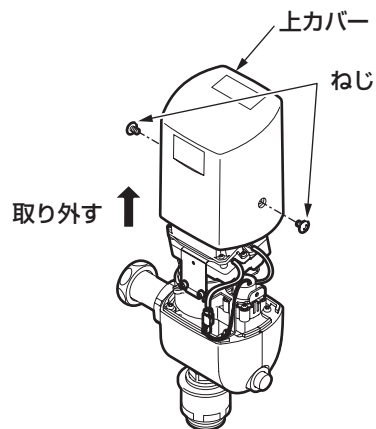


③ バキュームブレーカーをオートクリーンC本体に取り付ける。

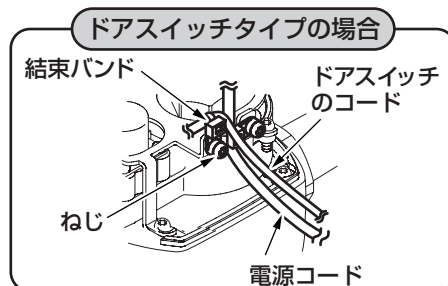


## 7 オートクリーンC本体の取り付け (右給水の場合)

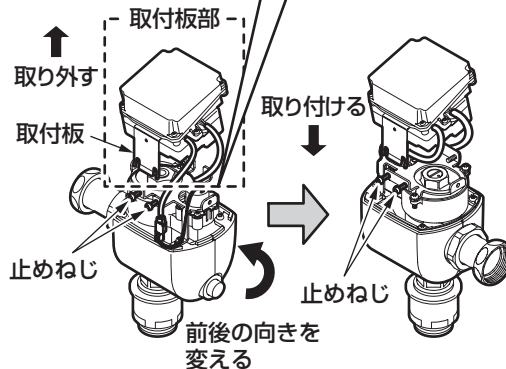
- ① 上カバーを固定しているねじを2本外し、上カバーを取り外す。



- ② 取付板の止めねじをゆるめ、裏側の結束バンドを固定しているねじを外し(ドアスイッチタイプの場合は2本ともねじを外す)取付板部を外す。



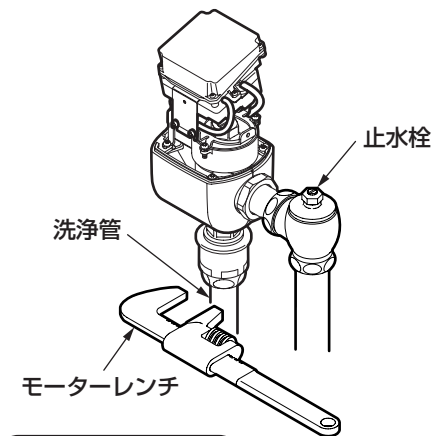
- ③ ②で外したものの前後の向きを変えて、結束バンドを再びねじで固定(ドアスイッチタイプの場合は、電源部のコード、ドアスイッチのコードの順に固定)したあと、取付板部を固定する。



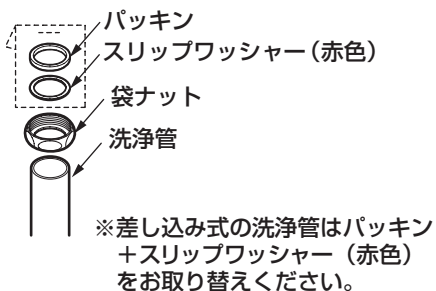
- ④ 洗浄管の袋ナットのパッキンとスリップワッシャー(赤色)を右図の要領に従って取り替え、オートクリーンC本体を止水栓、洗浄管に固定する。

## 注意

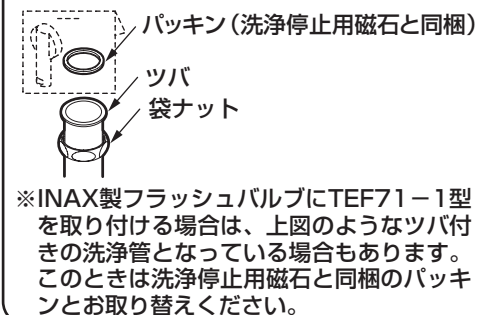
オートクリーンC本体を止水栓、洗浄管に固定する際は、モーターレンチなどでコードを引っかけないように十分注意してください。



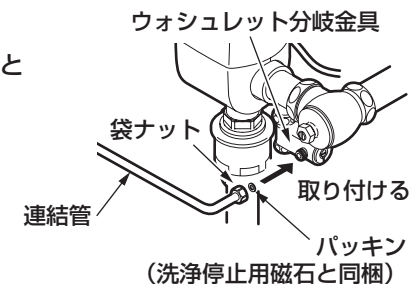
## 差し込み式の洗浄管



## ツバ付きの洗浄管



- ⑤ ウォシュレットタイプの場合はウォシュレット分岐金具と連結管を洗浄停止用磁石と同梱のパッキンと袋ナットで接続する。



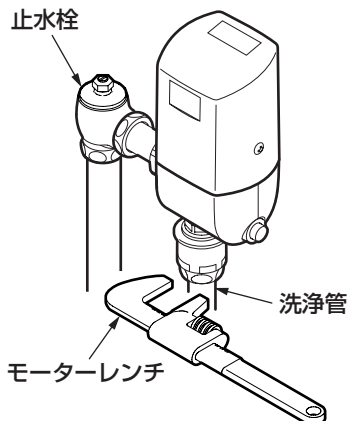


### 8 オートクリーンC本体の取り付け (左給水の場合)

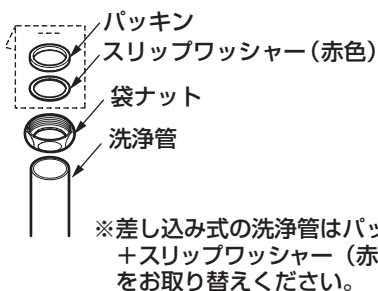
① 洗浄管の袋ナットのパッキンとスリップワッシャー (赤色) を右図の要領に従って取り替え、オートクリーンC本体を止水栓、洗浄管に固定する。

**注意**

オートクリーンC本体を止水栓、洗浄管に固定する際は、モーターレンチなどでコードを引っかけないように十分注意してください。

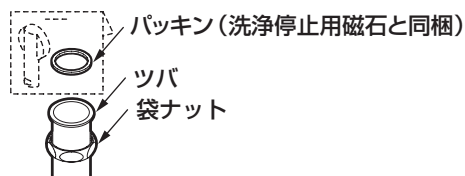


**差し込み式の洗浄管**



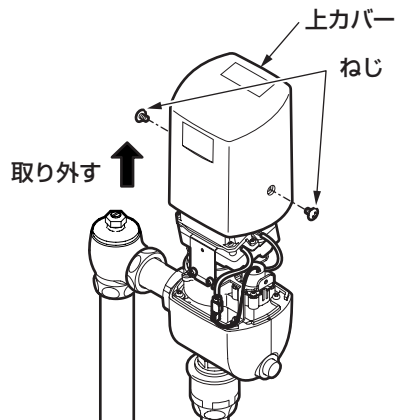
※差し込み式の洗浄管はパッキン + スリップワッシャー (赤色) をお取り替えください。

**ツバ付きの洗浄管**



※INAX製フラッシュバルブにTEF71-1型を取り付ける場合は、上図のようなツバ付きの洗浄管となっている場合もあります。このときは洗浄停止用磁石と同梱のパッキンとお取り替えください。

② 上カバーを固定しているねじを2本外し、上カバーを取り外す。



### 9-1 洗浄水量調節について

取り付ける便器に応じて洗浄水量を調節することにより、高い節水効果が得られます。  
【便器のタイプと設定方法】に従い、必ず「大洗浄」と「小洗浄」の両方の洗浄水量を調節してください。洗浄水量調節は目安です。確実に洗浄できるか必ず確認し、適正な洗浄水量に調節してください。

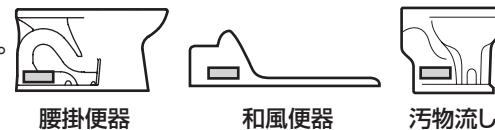
**注意**

- INAX製便器にTEF71-1型を取り付ける場合は、工場出荷状態の設定のままお使いいただくか、INAX社がカタログなどで推奨している大洗浄水量を参照して調節を行ってください。
- マイザレット、汚物流し (SK33、SK35、SK434) および下表に記載の便器以外に取り付ける場合は、必ず「大」に設定してください。切替方法は「8 切替スイッチの調節」を参照してください。

**【品番の確認方法】**

右図を参考にして、便器の品番を確認する。

.....品番確認位置



**【便器のタイプと設定方法】**

	腰掛便器		和風便器	汚物流し	
便器の品番 (TOTO品番)	C111・C21R CS210C C40・C454PV C40C・C48AS C48・CU714V	C14 C425	C426・C480A C480S・CS480C C550RU・C743PVS	C750他	SK33 SK35 SK434 (注1)
大洗浄 (洗浄水量調節スイッチ)	13L 	11L 	10L 	11L 	16L 
小洗浄 (バルブの調節ねじ)	10L 	7L 	7L 	6L 	11L 

注1: 大小洗浄機能を「大小」から「大」へ切り替えてください。

(「8 切替スイッチの調節」を参照してください。)

注2: 工場出荷時から一回転閉じてください。

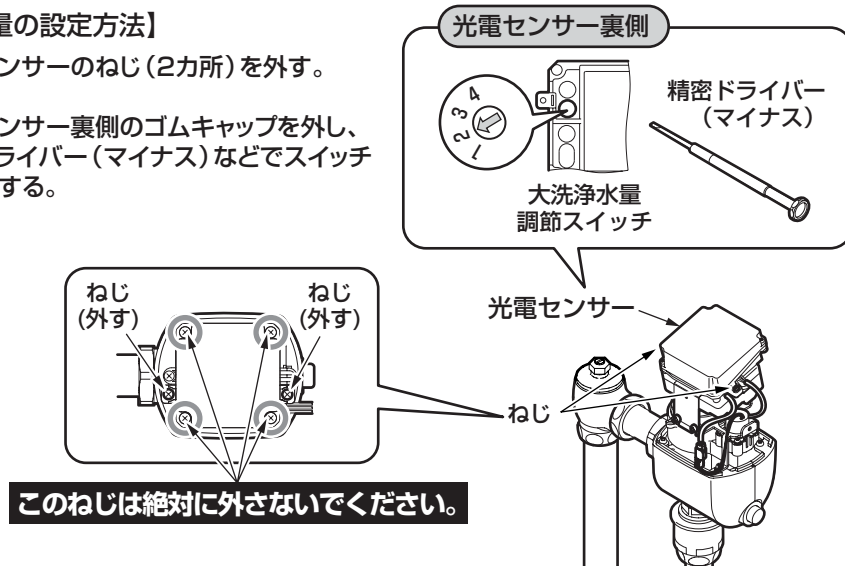
注3: 調節ねじを水量ラベルの矢印と反対の方向に回して、7の位置に合わせてください。

注4: 低圧用便器C716とセットで使用する場合は大13L、大小洗浄機能を「大小」から「大」へ切り替えて使用ください。使用圧力は0.04MPa (流動時) ~ 0.75MPaでフラッシュバルブの設置位置が便器直付けの場合のみ使用できます。

## 9-2

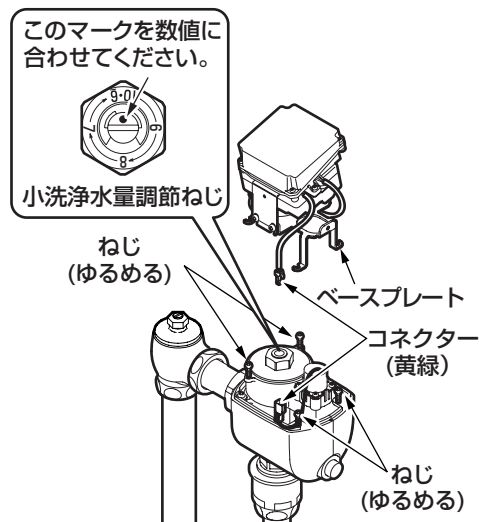
## 【大洗浄水量の設定方法】

- ① 光電センサーのねじ(2カ所)を外す。
- ② 光電センサー裏側のゴムキャップを外し、精密ドライバー(マイナス)などでスイッチを調節する。



## 【小洗浄水量の設定方法】

- ① コネクター(黄緑)を外す。
- ② ベースプレートのねじ(4カ所)をゆるめ、ベースプレートを外す。
- ③ 調節ねじ部の水量ラベルを参考にしながら、マイナスドライバーで調節する。  
※小洗浄調節中に、現在の設定水量位置を見失ったときは、1度調節ねじを全閉(水量ラベルの矢印方向に止まるまで回す)し、そこから一回転開けると約7Lに設定できます。
- ④ 水量を調節したあとは、逆の手順でベースプレートをねじ(4カ所)で固定する。



## 10 リモコンおよびその他の設定

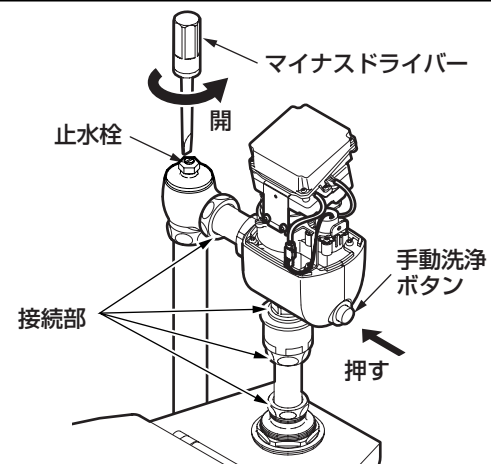
- リモコンについては、「10 リモコン(別売)について」を参照してください。
- その他の設定については、「8 切替スイッチの調節」を参照してください。  
※ドアスイッチタイプを和風便器に取り付ける場合は小洗浄判定時間の設定を「150秒」にしてください。  
設定方法は「8 切替スイッチの調節」を参照してください。

## 11 水勢の調節

止水栓を開け、手動洗浄ボタンを押しながら水勢を調節する。

ウォシュレットタイプの場合は分岐金具の止水栓も開ける。

※この時、水はねがないこと、接続部やオートクリーンC本体に水漏れなどの異常がないことをご確認ください。

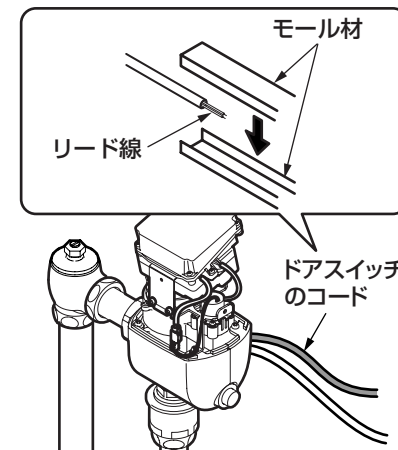


## 12-1 ドアスイッチの取り付け(ドアスイッチタイプの場合)

- ① 商品の背面から出ているコードを市販のモール材を使って、壁をはわせる。  
※コードが長すぎて邪魔なときは、適当な長さに切ってください。  
(ドアスイッチの端子につなぐリード線のむき出し分を考慮して切ってください。)

## 注意

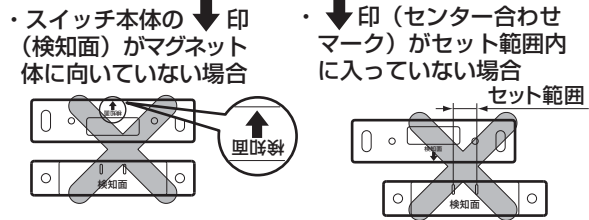
- スイッチ本体の縦方向への取り付けはできません。
- アルミサッシ、木製の戸専用です。指定のドアスイッチの取付範囲内で作動しないことがありますので、鉄サッシには使用しないでください。
- 防滴構造ではありません。水のかかる場所には取り付けしないでください。



②マグネット体、スイッチ本体の裏面の両面テープを利用して下図領域内に仮止めする。

**注意**

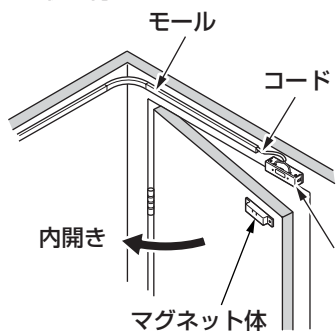
右記の場合はスイッチ本体が検知しないので、ご注意ください。



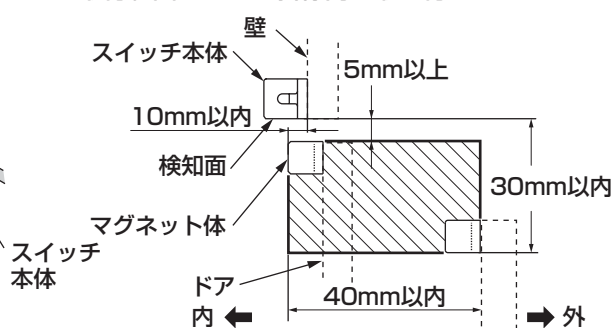
**取付範囲**

●内開きドアの場合

<取り付けイメージ>

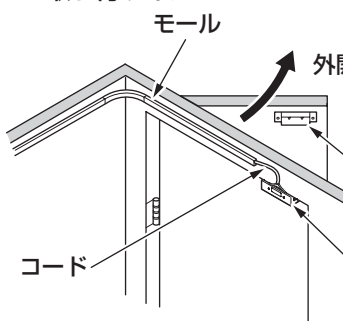


<取付範囲> ※必ず斜線内に取り付けてください。

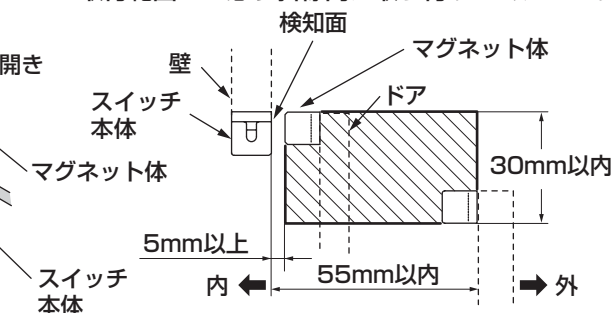


●外開きドアの場合

<取り付けイメージ>



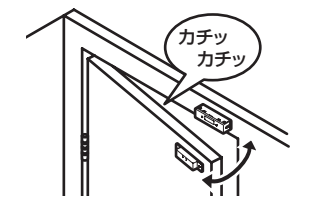
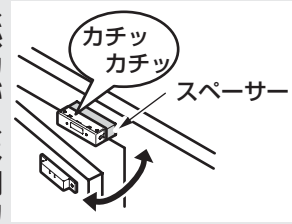
<取付範囲> ※必ず斜線内に取り付けてください。



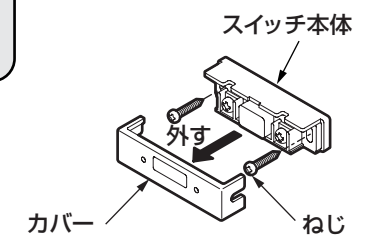
③ゆっくりとドアを開閉し、ドアスイッチが「カチッ」「カチッ」と鳴っていることを確認する。

**注意**

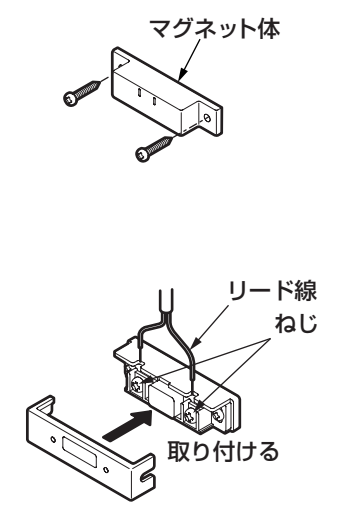
内開き式ドアでは、ドアスイッチの作動範囲の関係上、開閉時に「カチッ」「カチッ」と音がしない場合があります。そのときは、スイッチ本体に同梱のスペーサーを入れて、再度開閉動作を行い、「カチッ」「カチッ」と音がすることを確認ください。



④スイッチ本体のカバーを外し、マグネット体、スイッチ本体を付属のねじで本締めする。

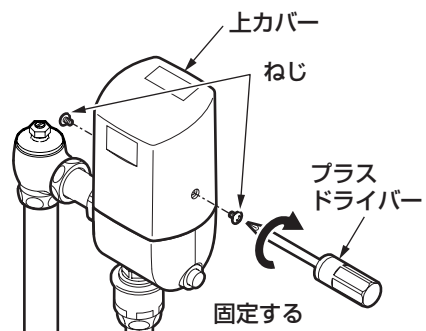


⑤ドアスイッチ用コードのリード線をスイッチ本体にねじ止めし、カバーを取り付ける。



### 13 上カバーの取り付け

コードをかみ込まないように、十分注意しながら上カバーをセットし、上カバーの裏側の穴から電源コード(ドアスイッチタイプの場合はドアスイッチのコードも)を通し、ねじで固定する。



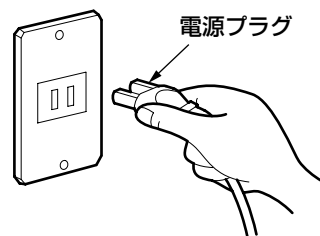
#### ドアスイッチタイプの場合



### 14 プラグの差し込み

プラグをコンセントに差し込む。

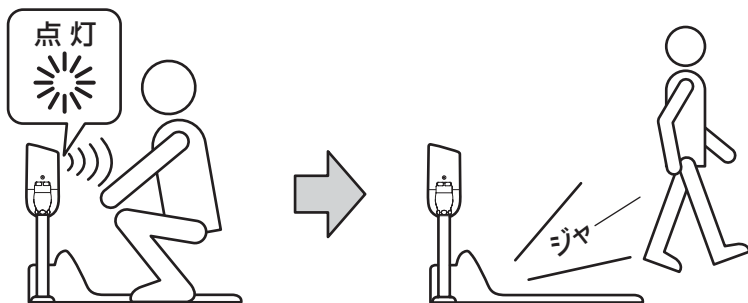
※電源投入後5秒以内に自動的に水が流れますが異常ではありません。



試運転は、必ず上カバーをかぶせて行ってください。

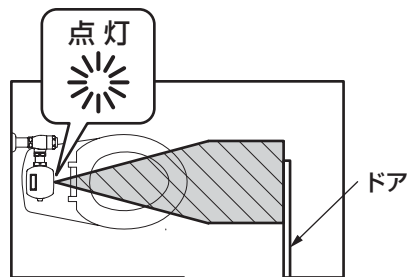
ドアスイッチタイプ以外の場合

人体センサーの前に立ち、使用者を感知すると感知表示ランプが点灯し、6秒以上点灯させたあと立ち去ると感知表示ランプが消灯し、約10秒後洗浄水が流れることをご確認ください。



立ち去っても  
感知表示ランプが  
消灯しない場合

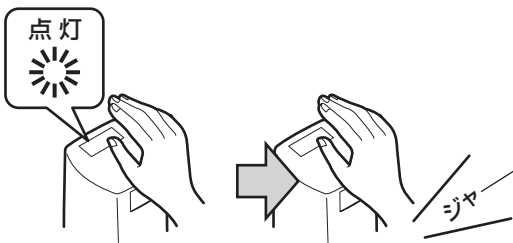
使用者が立ち去ったあと、人体センサーの感知表示ランプが消灯しない場合は、トイレブースの壁を感知していますので、感知距離の再設定が必要となります。設定方法は「**8** 切替スイッチの調節」を参照してください。ドアを開けたままで人体センサーの感知表示ランプが点灯する場合にも、上記感知距離の再設定を行ってください。それでも感知表示ランプが点灯している場合には、ムダな洗浄を防ぐために自動洗浄機能を「切」に設定してください。設定方法は「**8** 切替スイッチの調節」を参照してください。



ドアスイッチタイプの場合

ドアを閉め20秒以上経過したあとにドアを開け、1秒後に洗浄水が流れることをご確認ください。

手かざしセンサーから5cm以内に約1秒手を近づけると、洗浄水が流れることをご確認ください。ただし、1度洗浄しますと、ムダな洗浄を防ぐため、その後約10秒間は再洗浄できませんのでご注意ください。電源投入後、10分以内は手をかざすと感知表示ランプが点灯します。



洗浄水量の少ない小洗浄で洗浄性能の確認を行ってください。

小洗浄性能のめやすとしては、76cmに切断したトイレットペーパー（JIS品）を丸めたもの7個が1度に流れることを確認してください。下表を参考にし、センサーから5cm以内に約1秒手をかざして、小洗浄を行ってください。トイレットペーパーが流れない場合は、止水栓の開閉ねじで水勢の調節を行ってください。それでも流れない場合は、小洗浄水量を調節してください。調節方法は「**6-5**」-「**9** 洗浄水量調節について」を参照してください。

大小洗浄機能	※人体センサーの感知時間	洗浄水量
大小 (INAX製は除く)	6秒以上～小洗浄判定時間 (120秒または150秒)	小洗浄水量
	小洗浄判定時間以上	大洗浄水量
大	—	大洗浄水量

※ドアスイッチタイプの場合はドアを閉めている時間

使用者に操作方法がわかるように、お取り付けのシステムに合ったラベルを選び、オートクリーンC本体に近い壁面に貼り付けてください。

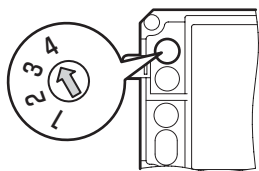
# 8

## 切替スイッチの調節

以下の設定を行うには光電センサーを取り外していただく必要があります。  
光電センサーの取外要領は、「**6-5** - **9** 洗浄水量調節について」を参照してください。（図は光電センサー裏側です。）

スイッチの設定を変更したあとは、必ず上カバーをかぶせて確認作業を行ってください。

### 感知距離の設定（人体センサー）



スイッチ	1	2	3	4
感知距離 (単位:mm)	500	600	700	800

※出荷時は「スイッチ4:800mm」に調節してあります。

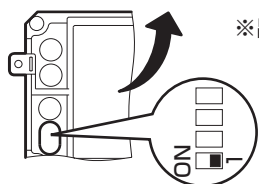
光電センサー裏側の感知距離調節スイッチのゴムキャップを外し調節してください。  
※ドアスイッチタイプは人体センサーの代わりにドアスイッチを使いますので、感知距離調節はできません。

- ①人体センサーの感知表示ランプが点灯したままの場合  
…感知距離調節スイッチを「4」から「3」へ回す。
- ②スイッチ切り替え後も人体センサーの感知表示ランプが点灯したままの場合  
…感知距離調節スイッチを一つずつ下げて調節してください。

### 手かざし時間切替方法

← スイッチ  /

SW 4 : 小洗浄判定時間 150秒 / 120秒  
SW 3 : 大小洗浄 大 / 大小  
SW 2 : 自動洗浄 切 / 入  
SW 1 : 手かざし時間 1秒 / 2秒



※出荷時は2秒に設定

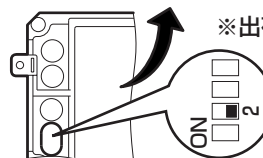
### スイッチ1(SW1)を切り替える。

手かざしセンサーによる不要な洗浄を防ぐため、工場出荷時は2秒に設定しています。手をかざした状態での待ち時間が長い場合は、スイッチ1(SW1)を1秒に設定してください。

### 自動洗浄切替方法

← スイッチ  /

SW 4 : 小洗浄判定時間 150秒 / 120秒  
SW 3 : 大小洗浄 大 / 大小  
SW 2 : 自動洗浄 切 / 入  
SW 1 : 手かざし時間 1秒 / 2秒



※出荷時は自動洗浄「入」

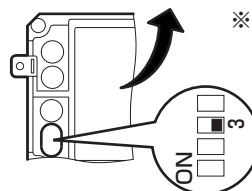
### スイッチ2(SW2)を切り替える。

流し忘れ防止のため、使用者が立ち去ったあとに自動で洗浄するよう工場出荷時に設定しています。  
自動洗浄をオフにする場合は、スイッチ2(SW2)を「切」に設定してください。

### 大小洗浄切替方法

← スイッチ  /

SW 4 : 小洗浄判定時間 150秒 / 120秒  
SW 3 : 大小洗浄 大 / 大小  
SW 2 : 自動洗浄 切 / 入  
SW 1 : 手かざし時間 1秒 / 2秒



※出荷時TOTO用は「大小洗浄」に設定

### スイッチ3(SW3)を切り替える。

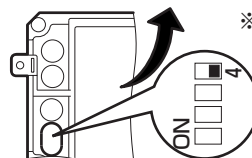
スイッチ3(SW3)を切り替えることで大洗浄のみの場合と、大小洗浄の判定を行う場合とを選択できます。  
工場出荷時は大小洗浄の判定を行うように設定しています。(TOTO用のみ)

※INAX製便器にTEF71-1型を取り付ける場合は、必ず工場出荷状態の「大」に設定してください。  
※マイザレット、汚物流し(SK33、SK35、SK434)および「**6-5** - **9** 洗浄水量調節について」に記載の便器以外に取り付ける場合は、必ず「大」に設定してください。

### 小洗浄判定時間の切替方法

← スイッチ  /

SW 4 : 小洗浄判定時間 150秒 / 120秒  
SW 3 : 大小洗浄 大 / 大小  
SW 2 : 自動洗浄 切 / 入  
SW 1 : 手かざし時間 1秒 / 2秒

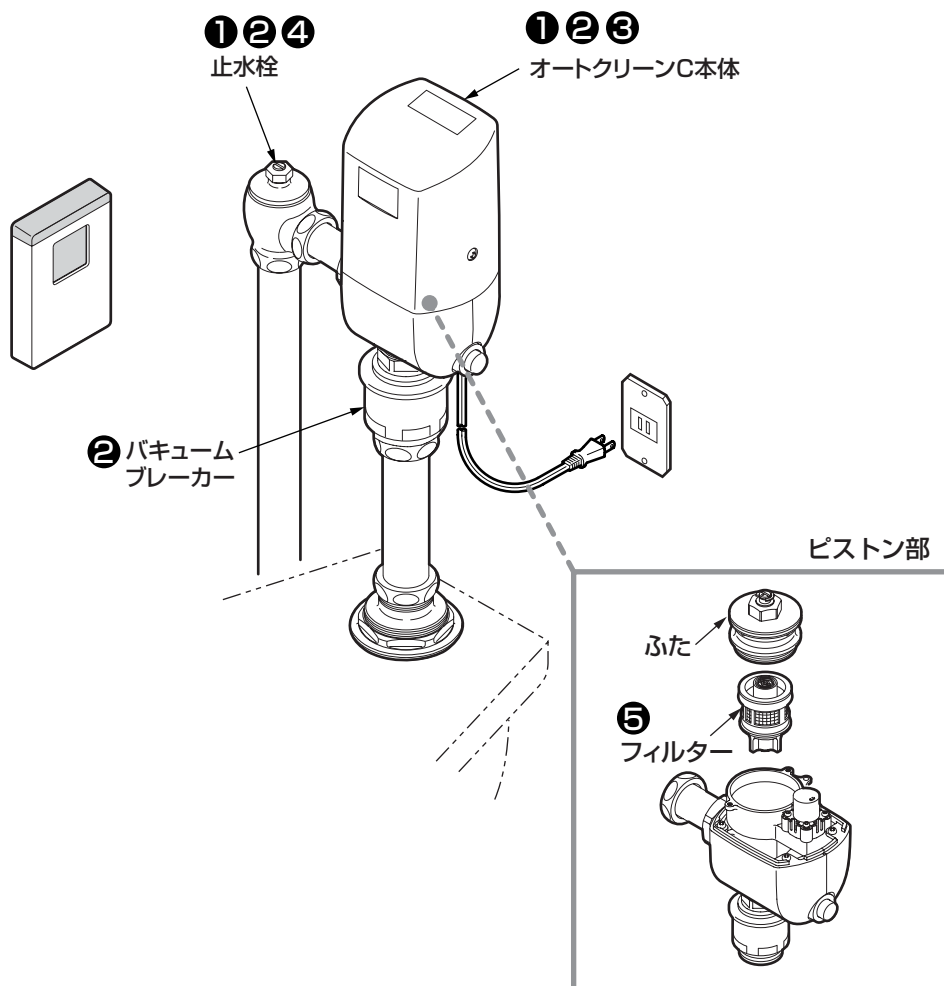


※出荷時は120秒に設定

### スイッチ4(SW4)を切り替える。

人体センサー(またはドアスイッチ)の感知時間により大/小便を判定して適正水量を流します。  
工場出荷時は、120秒に設定していますが、スイッチ4(SW4)を切り替えることで、150秒に設定することもできます。

取り付けが完了したあと、次の項目を確認してください。



### ガタツキの確認

ガタツキがないか確認してください。

① オートクリーンC本体、止水栓はしっかり取り付けていますか？

- ↳ 6-4 - 7 「オートクリーンC本体の取り付け(右給水の場合)」参照
- ↳ 6-5 - 8 「オートクリーンC本体の取り付け(左給水の場合)」参照

### 水漏れの確認

水漏れがないか確認してください。

② 接続部はしっかり締め付けていますか？

- ↳ 6-3 - 6 「バキュームブレーカーの組み替え」参照
- ↳ 6-4 - 7 「オートクリーンC本体の取り付け(右給水の場合)」参照
- ↳ 6-5 - 8 「オートクリーンC本体の取り付け(左給水の場合)」参照

### 洗浄水量の確認

洗浄水量が少ないときや、設定どおりの洗浄水量が出ない場合は、次の項目を確認してください。

③ 小洗浄水量・大洗浄水量は正しく設定されていますか？

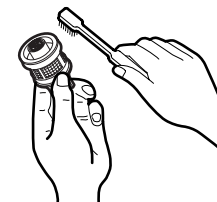
- ↳ 6-5 - 9 「洗浄水量の調節について」参照

④ 止水栓は開いていますか？

- ↳ 6-6 - 11 「水勢の調節」参照

⑤ フィルターのごみ詰まりはないですか？

- ↳ フィルターの掃除をする。  
掃除方法は取扱説明書を参照してください。

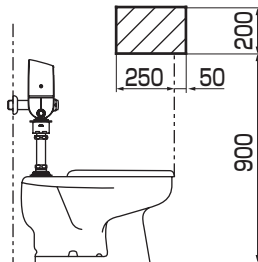


# 10 リモコン(別売)について

別売のリモコン(品番:TES25型)をお買い上げいただいた場合は、下記に従って、設置およびコード設定をしてください。

## リモコンの設置

リモコンを右図  部を参考に適切な位置に取り付けてください。



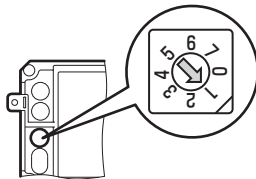
## 光電センサーとリモコンのコード設定

リモコンをお取り付けの場合は、光電センサーとリモコンのコード設定を必ず合わせる必要があります

〈リモコンを1台設置する場合〉

光電センサーとリモコンのコードを1に合わせます。

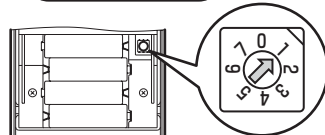
### 光電センサー裏側



※工場出荷時は「0」になっていますので、「1」に設定してください。

※光電センサーの取外要領は「**6-5** - **9** 洗浄水量調節について」を参照してください。

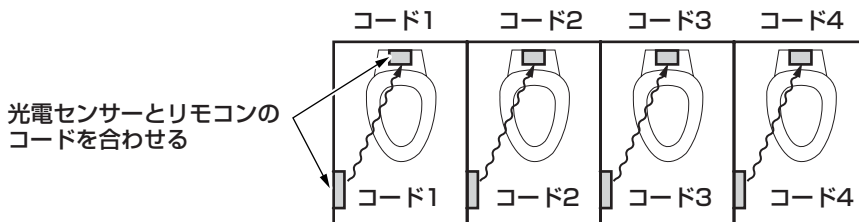
### リモコン



※工場出荷時は「1」に設定しています。

〈リモコンを2台以上設置する場合〉

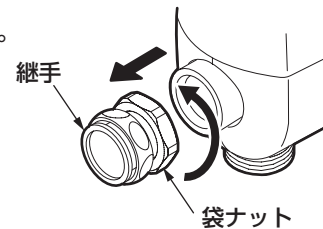
リモコンを2台以上設置される場合、隣または対向のリモコン信号を受けて誤作動するおそれがあります。相互の干渉を防止するため、下図のようにリモコンと光電センサーのコード設定を合わせてご使用ください。



光電センサーとリモコンのコードを合わせる

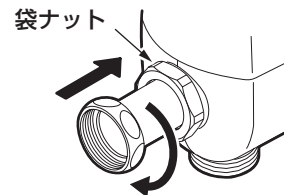
# 11 接続金具の交換

- ① モーターレンチでオートクリーンCの袋ナットを外す。
- ② 継手に布切れなどを当て、矢印の方向にパイプレンチなどの工具で回しながら外す。



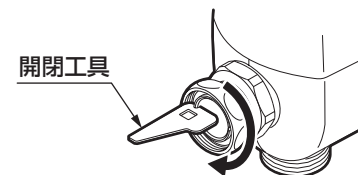
## TH342-2、TH342-3の場合

- ③ ご購入いただいた接続金具の継手を手で矢印の方向に止まるまで回す。
- ④ 袋ナットをモーターレンチでオートクリーンC本体に締め付ける。

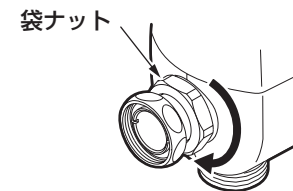


## TH342、TH342-1の場合

- ③ 同梱の開閉工具で継手を矢印の方向に止まるまで回す。



- ④ 袋ナットをモーターレンチでオートクリーンC本体に締め付ける。



- ⑤ 同梱の開閉工具で、再び継手を矢印の方向に止まるまで回す。

※同梱の取扱説明書は、必ずお客様にお渡しください。

再生紙を使用しています。